

決済システムの強化を考える — アジアにおける決済の円滑化と資金循環の活発化 —

セッションII：「アジア域内における決済システムの現状と強化に向けた取組み」

“SIRF”という新概念 キャッシュ・マネジメントの新たな考え方

HSBC キャッシュマネージメント部長
ナヴィン グプタ

概 要

従来のペイメントシステムの概念は、個人あるいは企業法人が純粋に決済のために利用するという考えに基づいています。それはつまり、A から B へと資金を移動すること、すなわち購入者から供給者へ支払を行うことです。しかしながら、ビジネスおよびマーケット環境が変動する中で、従来の概念も見直されなければならないでしょう。そこで HSBC のキャッシュマネージメントは、SIRF (TM) という新しい概念を提案します。

SIRF は、決済 (Settlement)、情報活用 (Information Engineering)、リスク圧縮 (Risk Mitigation)、ファイナンス (Financing) を包括します。

SIRF は、従来のペイメントシステムの概念を越え、企業体、組織、または個人が現在よりはるかに広範囲にペイメントおよび財務インフラを活用できるよう支援します。また SIRF は、各国内あるいは多国間のペイメントシステムや財務システムに集中している様々なユーザーの潜在需要に応えます。この概念の集約は、企業を含む世界中のユーザーにとってチャレンジであると共に、チャンスでもあるでしょう。